

市の戸籍			
総世帯	6,235	出生	66
人口	34,532	死亡	3
男	16,497	転入	73
女	18,035	転出	
(40.6月中)			

報新

第51号 昭和40年8月10日 発行所 白根市役所

こん月の納税メモ
市県民税第2期
県税個人事業税第1期
 納期限は**31日**ですからお忘れなく納めてください。

白根橋など今月中に着工

完成は年度内の予定 舗装・橋に五億四千万円

◇本年度の国・県道の舗装と橋の白根市関係分事業がきまり、今月……◇
 ◇中に入札を終え、それぞれ着工されることになりました。……◇

昨年六月十六日の新潟地震でこわれた県道橋のうち、大郷、庄瀬、白根、根岸の四橋を永久橋にかけ替える工事を、舗装関係では、国道八号線（堤防）白根新飯田間全線、県道新湯庄瀬新飯田線、県道新湯庄瀬一〇〇〇と庄瀬中学校前附近三〇〇〇、それに上新田内一七〇〇、県道白根新津線の朝巻と古川地内四〇〇〇、県道白根五泉線葦口地内一五〇〇、月瀧五泉線の茨曾根地内二二〇〇が舗装されます。

そのほか、中央通りの歩道整備と、上古川地内の玄長橋と西線橋がかけ替えられることになっており、これらの工事は、庄瀬橋を除きすべて本年度中（来年三月末日）に完成されるものと見られます。

また、白井橋、月瀧橋、大野橋もそれぞれ永久橋にかけ替えられることになっており、今年にはさし当って調査と用地買収が行なわれ、来年度以降に本格的な工事に取掛かる予定です。

このように、県が施行する



道路と橋の整備のために、本年度、白根市に約五億四千万円投入されるわけですが、これらの工事が完成すると、信濃川と中ノ川にかかる橋は、富月橋と塩俣橋を除き、全部が永久橋ということになります。

それから、本年度中に完成予定の白根橋は、以前の橋より八〇〇、下流に、長さ八四〇、幅四・五、総工費六、五〇〇万円、根岸橋は、以前の橋より五〇〇、下流に、長さ八五〇、幅四・五、総工費八、六九〇万円、また、大郷橋は、以前の橋の位置と同じところに長さ一三三、幅六、総工費一億一七〇万円、それぞれかけ替えられます。

一方、庄瀬橋は以前の橋より四〇〇、下流に、長さ二二七、幅四・五、総工費一億九、七八万円、長さも他の三橋よりずっと長いので、本年度と来年度の二カ年で完成の予定です。

新町通りの舗装も
 今年三三三万円
 早くから要望のあった白根新町通りの舗装工事は、今月中に入札を行ない、着工される予定です。今年、市役所を中心に南北の方向に約三三二、舗装しますが、残りは来年度以降に、継続事業として施行されます。

建設工事進む
し尿処理場

昨年九月から、長岡市大原鉄工所の請け負いで工事がすすまれている「し尿処理場」は、五分どおりできあがり、十一月末の完成を目ざして、いまは急ピッチに工事がすすまられています。

建物は、市内鍋湯（ヨミ）処理場（約四、八五〇平方メートル）の敷地に、一階二七一・七六平方メートル、二階一〇六平方メートル、延べ面積三七七・七六平方メートルの鉄筋コンクリートづくりのおおきなものです。

この処理場の一日の処理能力は五四キログラムで、これは一日一人平均排出量を一ポンドとみこんで、五万四千人分を処理できる大がかりなものです。工事費は九、四七八万六千

公衆衛生協会の設立具体化

「わたしたちの手で町をきれいにしよう」と県では「住みよい郷土建設協会」の設立を指導し、各地でこの協会が誕生しました。

本市でも、一部の地区において設立されましたが、その活動はあまりかっぱつにおこなわれませんでした。

そこで、これはわたしたちの町はきれいな町でなくてはならない。ネズミ、カ、ハエなどを一つひとつ退治して、もっと町をきれいにしよう」と公衆衛生協会を発足するはなはだすすまられています。

公衆衛生協会の説明

この会の目的は、「わたしたちの町を、わたしたちの手できれいにしよう」というところにあります。

この目的を達成するために、①衛生思想の普及②研修会、講習会、映画会の開催③ネズミ、カ、ハエなどの衛生害虫の

選挙人名簿資格申告をお忘れなく

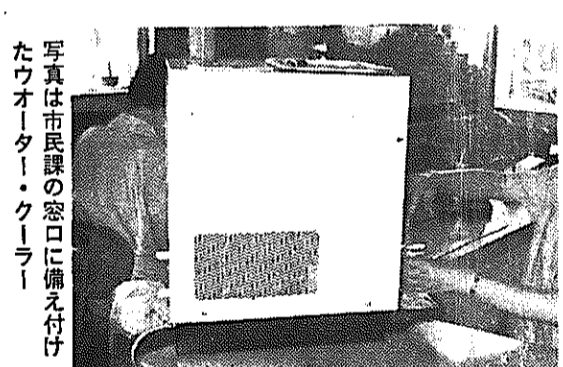
基本選挙人名簿は、毎年九月十五日現在でつくり、十月三十一日まで調製します。

そして、十一月五日から十五日間、市役所で有権者のために「自分や家族のかたが載っているかどうか」をお見せいたします。

選挙がおこなわれるたびに「わたしたちのところに入場券がなかった」というのがありませんか？このように、そのために「基本選挙人名簿資格申告書」は、かならず提出してください。なお、九月十五日現在で「住民登録実態調査」がおこなわれます。

選挙では、住民登録実態調査と基本選挙人名簿資格申告書をもとに、あたらしい名簿を作成します。申告書は、九

昭和40年国勢調査せまる
10月1日
 忘れずにボクも書いてね国勢調査



冷たいお水をどうぞ

暑い夏は、冷たいお水をどうぞ。市役所の窓口にお知らせしました。

どうぞ、お気軽にご利用ください。

青少年福祉推進委員に協力を

つぎの八名のかたが、新潟県青少年福祉推進員として各地域で活躍されているのをご存知ですか。推進員というのは、各地域で青少年の指導や助言、相談に応じたり、学校などの関係機関、団体と連絡をとり、おたがいに協力して青少年の健全育成をはかるというものです。

このかたは、広い地域をひとりで担当してはいますので、なかなか全体には手がとどきません。このかたが十分に活躍できるように、みなさんの協力をお願いします。

推進委員のかたは、
 白根地区担当者 堤正男、生野藤平、長井勇作、新飯田、茨曾根、塚本智教、庄瀬、小林、石田豊実、白井阿部照雄、根岸、渡辺普随、鷲巻、大郷、小柳安衛

